

レジ袋削減推進キャンペーンキャッチフレーズ決定!

レジ袋削減に関するキャッチフレーズを募集したところ、たくさんのご応募をいただき、次の作品に決定しました。

「レジ袋 断る君が 地球を変える」

(大橋 奈央子さんの作品)

今後、のぼり旗等を作製し、PRしていきます。これからもレジ袋削減にご協力ください。

問合せ環境課ごみ対策係 551・1731

フレッシュランド西多摩 教室案内

①【フラダンス教室】毎週水曜日午後1時～2時

②【ヨガ教室】毎週木曜日午後1時30分～2時30分

③【ピラティス教室】毎週金曜日午後1時～2時

参加費(1回)①②③とも、青梅市、福生市、羽村市、瑞穂町在住の方800円、その他に在住の方1,100円

※参加費は、教室と入浴3時間のセット料金です。

問合せフレッシュランド西多摩 570・2626

※ホームページもご覧ください。

第27回福生市農産物共進会

市内で生産された農産物の展示・品評を行ない、品質改良・栽培技術の向上を図るとともに、地域の人々に農業への理解を深めていた

しごとセンター多摩の就業支援

- ③30～54歳対象「1日で学べる再就職活動のテクニック」
④55歳以上対象「1日で学べる再就職活動のテクニック」
⑤正社員の就職を目指す30歳代対象「ネクストジョブ事業」スタート

しごとセンター多摩の就業支援

- ①団塊の世代対象「定年退職後の働き方を考える」
②34歳以下対象 就活セミナー「ベーシック&アドバンス」

だくために開催します。また、野菜などの直売も行ないます。



日時11月15日(日)午前9時～午後2時(直売は売切れ次第終了)
場所J.Aにしたま福生支店
問合せ地域振興課 551・1699

西多摩地域共催消費生活講座「改正薬事法ってなあに？」

今年の6月から一般医薬品の販売形態が大きく変わる「改正薬事法」が施行されました。この機会に医薬品についての正しい知識を身に付けてみませんか。

日時11月25日(水)午後2時～4時
場所市民会館3階第4・5集会室
講師村野正弘氏(NPOセルフメデイケーション推進協議会)
定員先着40人
持ち物筆記用具
主催西多摩地域消費者行政事務連絡会・東京都多摩消費生活センター
申込み11月4日(水)から地域振興課 551・1699へ。

市内農地ウォークと農家座談会

市内農地、ハウス栽培場、剪定枝の堆肥化作業場、家庭菜園等を歩いて回り、昼食時には地場産野菜の天ぷらと地粉で作ったう

どんを食べながら、農業関係者との座談会を行ないます。農業や食の安全について意見を交換しませんか。

お帰りには新鮮な季節野菜をお配りします。

日時11月17日(火)午前9時集合、午後2時ごろ解散

※雨天の場合農地ウォークは中止しますが、座談会は実施します。

行程J.Aにしたま福生支店(徒歩)→市内農地等(バス)→市民会館で座談会

対象市内在住の方
定員20人(定員を超えた場合は責任抽選)

参加費1人500円
申込み11月4日(水)～11日(水)の間、電話で地域振興課 551・1699へ。

日本政策金融公庫 出張融資個別相談会

運転資金をはじめとした資金繰りをお考えの事業者向けに、日本政策金融公庫融資担当者による個別相談会を開催します。

融資担当者との直接相談ですので、即審査が受けられ借入れが決定する場合があります。当日は決算書等、財務内容のわかるものを持参してください。

日時11月12日(水)午前10時～午後4時※事前予約制(30分毎)
場所商工会館1階相談室
相談者日本政策金融公庫立川支店担当者
申込み商工会 551・2927へ。

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

夫・パートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等は、女性の心を傷つけ、人権を著しく侵害するもので、男女共同参画社会を形成していくうえで、なくてはならないものです。

12月発行の「あなたとわたし」第31号でも配偶者暴力をテーマに取り上げました。ぜひご覧ください。

問合せ協働推進課 551・1590

市民活動ワークショップ 共感と寄付が活動を支える

「会費」や「寄付」という言葉にどのようなイメージを持っていますか?

活動主旨を伝える。共感の輪を広げる。そして、「寄付」という新しい参画を考えてみませんか。楽しみながらワークショップで学びます。

日時12月6日(日)午後1時30分

場所輝き市民サポートセンター

講師土谷和之氏(NPO法人まちづくり情報センター)
定員先着20人
申込み11月3日(木)から電話、ファックスで住所・氏名・電話番号を輝き市民サポートセンター 551・0166 (FAX 同)へ。※輝き市民サポートセンターのホームページからも申し込みます。

まちの話題

◆ブラジルでのボランティアを終え、市長を訪問

9月30日(水)、市内熊川在住で、JICA(国際協力機構)日系社会シニアボランティアとして、平成19年から2年間ブラジルに派遣された森林たづ子さんが、帰国報告のため市長を表敬訪問されました。森林さんはサンパウロ市隣接のガルーリョス市にある老人ホームで介護職の指導にあたり、現地職員や他の施設の日本人ボランティアと協力して、わかりやすい介護の手引を作成し講習会を行なうなど、さまざまな活動をされました。

「機会があれば、またボランティアとして海外に行きたいと思っています。」と目を輝かせて話す森林さんに、市長は「バイタリティが豊富で元気をもらえます。今後も高齢者のためにがんばってください。」と話しました。

問合せ協働推進課 551・1590



森林 たづ子さん

市内の町会・自治会④地域の活動を紹介します!

■鍋ヶ谷戸第二町会(会長 森田龍幸)

笑顔がいっぱい
今年で19回目を迎える長寿を祝う会は、毎年11月の第三日曜日に行なわれ、70歳以上の皆さんに招待状を差し上げています。多い時には、100名を超える方々が参加してくれています。鍋二囃子連の演奏に始まり、踊り、大正琴、詩吟などいろいろな出し物を考えています。毎回、5～6組の個人、サークルの皆さんに出演してもらい、会を盛り上げていただいています。そして、福引き抽選会、ビンゴゲーム。

今年も、長寿を祝う会が笑顔あふれる会となるよう、役員及び有志一同、一生懸命準備を進めています。

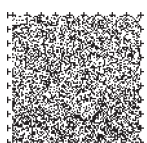
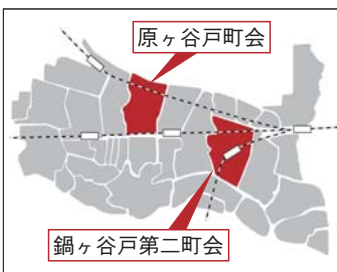
■原ヶ谷戸町会(会長 田中守)

地域の安全のために
秋の全国交通安全運動は、9月21日から30日までの10日間、実施されました。

原ヶ谷戸町会では、交通指導拠点を原ヶ谷戸第二交差点に設置するとともに、第三小学校の通学路を中心として、登校時間帯に福寿会、小・中学校PTA役員、青少年育成地区委員及び町会役員等の有志により、毎日交通指導を行ないました。特に、今回の交通安全運動の重点であった、「高齢者や自転車運転者に対する交通指導」として、交通指導拠点前において一声かけ、安全運転の励行をお願いしました。

その結果、原ヶ谷戸町会内では大きな事故もなく、交通安全運動の目的を達成することができました。

問合せ協働推進課 551・1590



ネットワーク懇談会を開催します市内で公益的な活動を行なう団体との情報交換と交流の場です。日時11月27日(金)午後2時～場所輝き市民サポートセンター※ご参加いただける場合は11月20日(金)までに電話でご連絡ください。問合せ協働推進課 551・1590